2026年11月13日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・共済仕組み・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

神奈川つくい農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

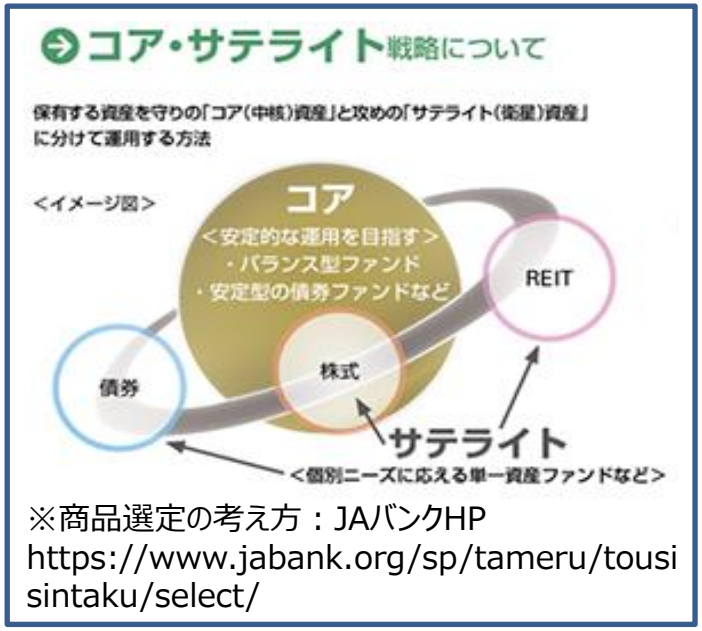
- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組みとして、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	9 （前年度末：９）
株式型	6 （前年度末：６）	8 （前年度末：７）
REIT型	2 （前年度末：２）	3 （前年度末：３）
バランス型	１３ （前年度末：１１）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞



※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則3(注)、
原則６本文および(注２、３、６、７)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障を通じて、組合員・利用者の皆さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 日常生活事故による被害の損害賠償請求にかかる弁護士費用などの負担に備えられるよう、自動車共済において「日常生活事故弁護士費用保障特約」を新設しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 総合満足度は、2026年3月末時点で92.2%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

＜共済種類の保有契約件数（2026年3月末時点）＞

共済種類	契約件数（件）
生命総合共済	１９，３９９
建物更生共済	１１，０４９
自動車共済	９，４８２

＜Webマイページ・ＪＡ共済アプリ（2026年3月末時点）＞

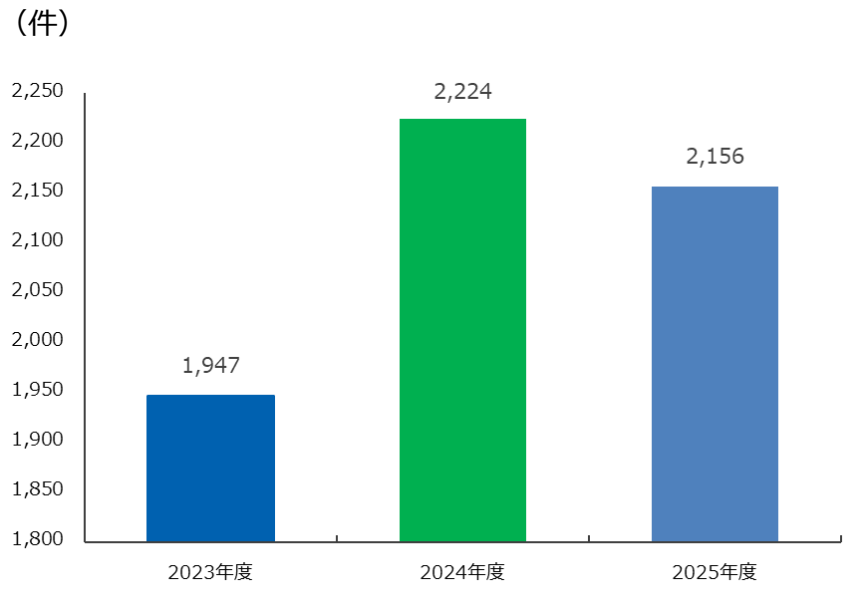
Webマイページ登録数（人）	ＪＡ共済アプリ登録数（人）
１，８６７	１，１４４

2　お客さま本位の提案と情報提供①
（１）信用の事業活動

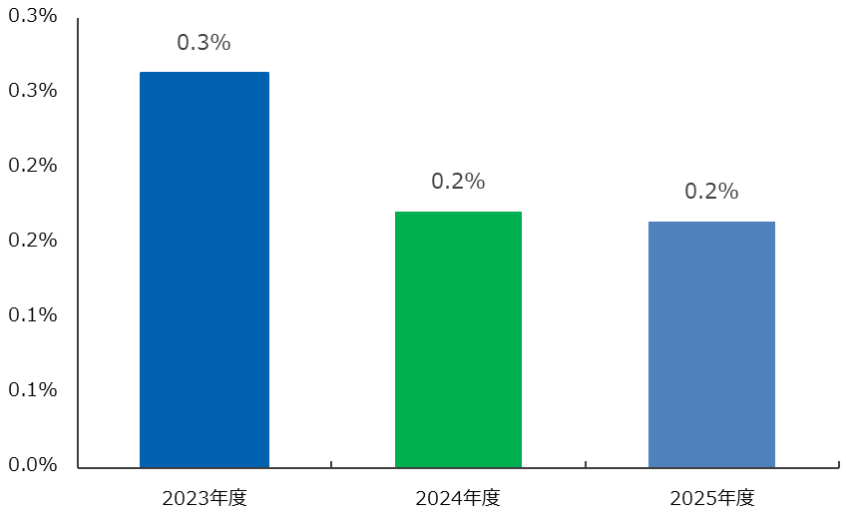
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１～７）】

- お客さまの皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



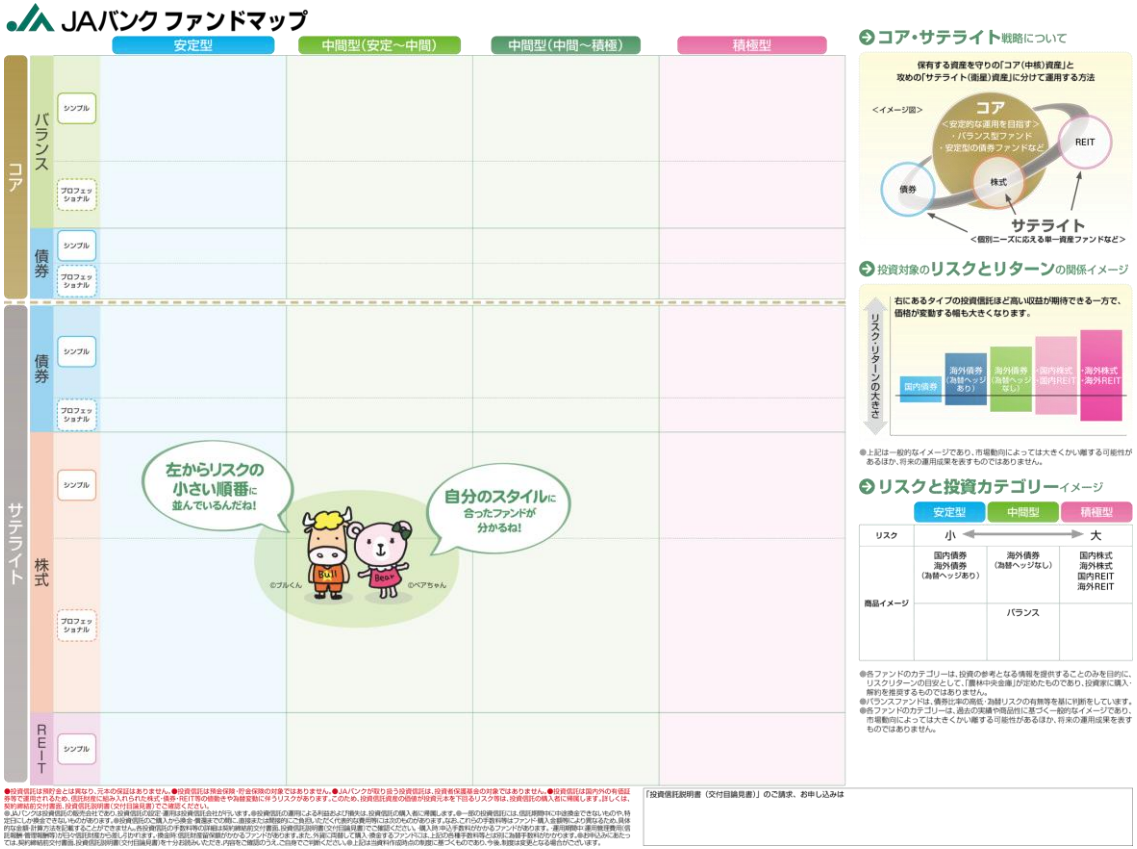
＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



2　お客さま本位の提案と情報提供②
（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～７）】

- お客さまの皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



2　お客さま本位のご提案と情報提供③　【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】
（２）共済の事業活動

①　共済仕組み・サービスのご提案

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、保障等に関する知識、ご年齢や家族構成、資産状況の確認を通じて、組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
- 組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、渉外担当者を中心としてお客様のライフプラン（将来に向かっての生涯の生活設計）を一緒に考え寄り添うことにより、最良、最適な共済仕組み・サービスをご提案しております。
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

＜ご提案時の保障設計書＞



＜重要事項説明書＞



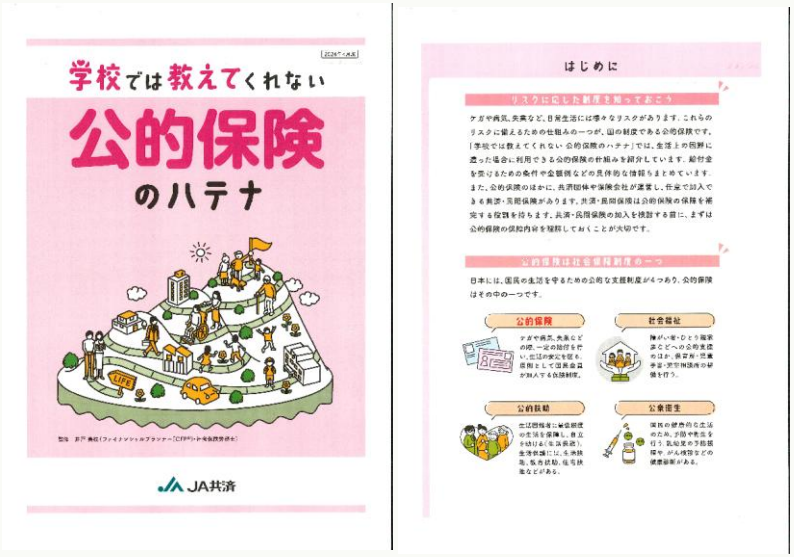
2　お客さま本位のご提案と情報提供③
（２）共済の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

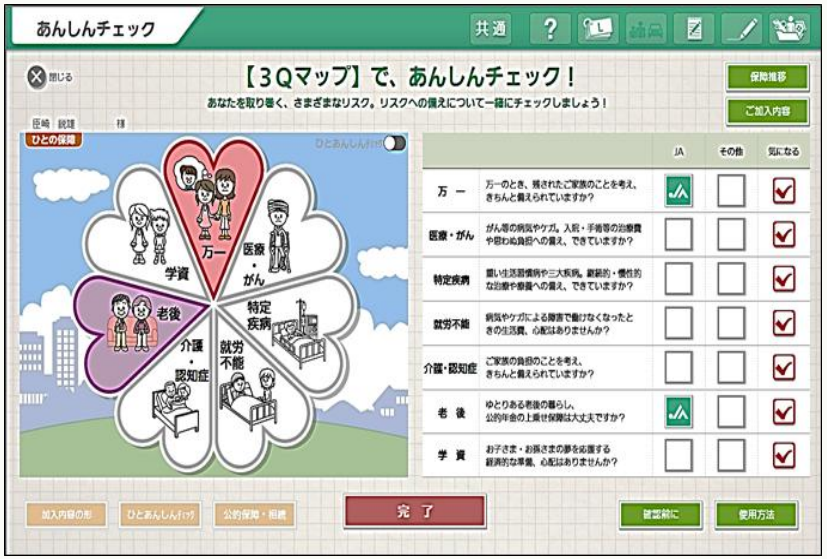
② 情報提供

- お客さまのライフイベント・金融知識・経験・財産・ニーズ・目的・加入状況の確認や各種公的保険制度にかかる情報提供を実施しております。
- 情報提供にあたっては、加入内容説明や保障設計書などにより、分かりやすく説明しております。

＜公的保障制度にかかる情報＞



＜加入内容説明（３Ｑマップ）＞



2　お客さま本位のご提案と情報提供③
（２）共済の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

③　契約締結時の対応

- 重要事項説明書（契約概要）等の交付とあわせて、お客様目線に立った提案内容の説明と丁寧な意向把握を通じてご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

④　高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時にはご家族にも同席いただくなど、よりきめ細やかな対応を行っております。
- 高齢者対応における親族等の同席の割合は、202６年３月末時点は64.0%となりました。

＜ご高齢の方への対応（2026年3月末）＞

親族等の同席の実施数（件）	親族等の同席の割合（%）
８０８	６４．０





2　お客さま本位の提案と情報提供③
（２）共済の事業活動

【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・3・4・5・6・7）】

⑤　各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております（生命総合共済の場合）。
- 支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、３Ｑ活動を通じた近況確認、あんしんチェックにより適切な保障が提供できているかの確認を行っております。また、Webマイページ加入による健康増進情報等のサービスの提供や、直近の地震の被害状況を踏まえた情報提供を行うなど組合員・利用者の皆さまに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はご負担いただいておりません。

＜３Ｑ活動［近況確認］（2026年3月末）＞

３Ｑ活動実施数（人）	あんしんチェック実施数（人）
５，６７１	４，９４９

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

- 組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 推進部門から独立した利益相反管理統括部署およびその統括者を設定のうえ、利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。
- 以下の観点で利益相反のおそれのある取引を類型化し、効率的に管理することで、遺漏なく利益相反取引を検知する体制を整えています。
  ①組合員・利用者の皆さまと当組合の間の利益が相反する類型
  （例：経済事業を利用する際の前提として、共済事業の利用を条件とする場合）
  ②特定の組合員・利用者の利益を他の組合員・利用者の皆さまの利益より優先する取引
  （例：接待・贈答を受け、または行うことにより、特定の取引先との間で一般的な水準から乖離した水準で取引を行う場合）

・利益相反のおそれのある取引を特定した場合について、次にあげる方法によりお客さまの保護を適正に確保いたします。

①対象取引を行う部門と該当お客さま当該お客さまとの取引を行う部門を分離する方法

②対象取引または当該お客さまとの取引の条件もしくは方法を変更し、また中止する方法

③対象取引に伴い、当該お客さまの利益が不当に害されるおそれがあることについて、当該お客さまに適切に開示する方法

④その他対象取引を適切に管理するための方法

４　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則７本文および（注）】

①　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 当組合は、高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、FP資格の取得を推進しております。

②　組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善

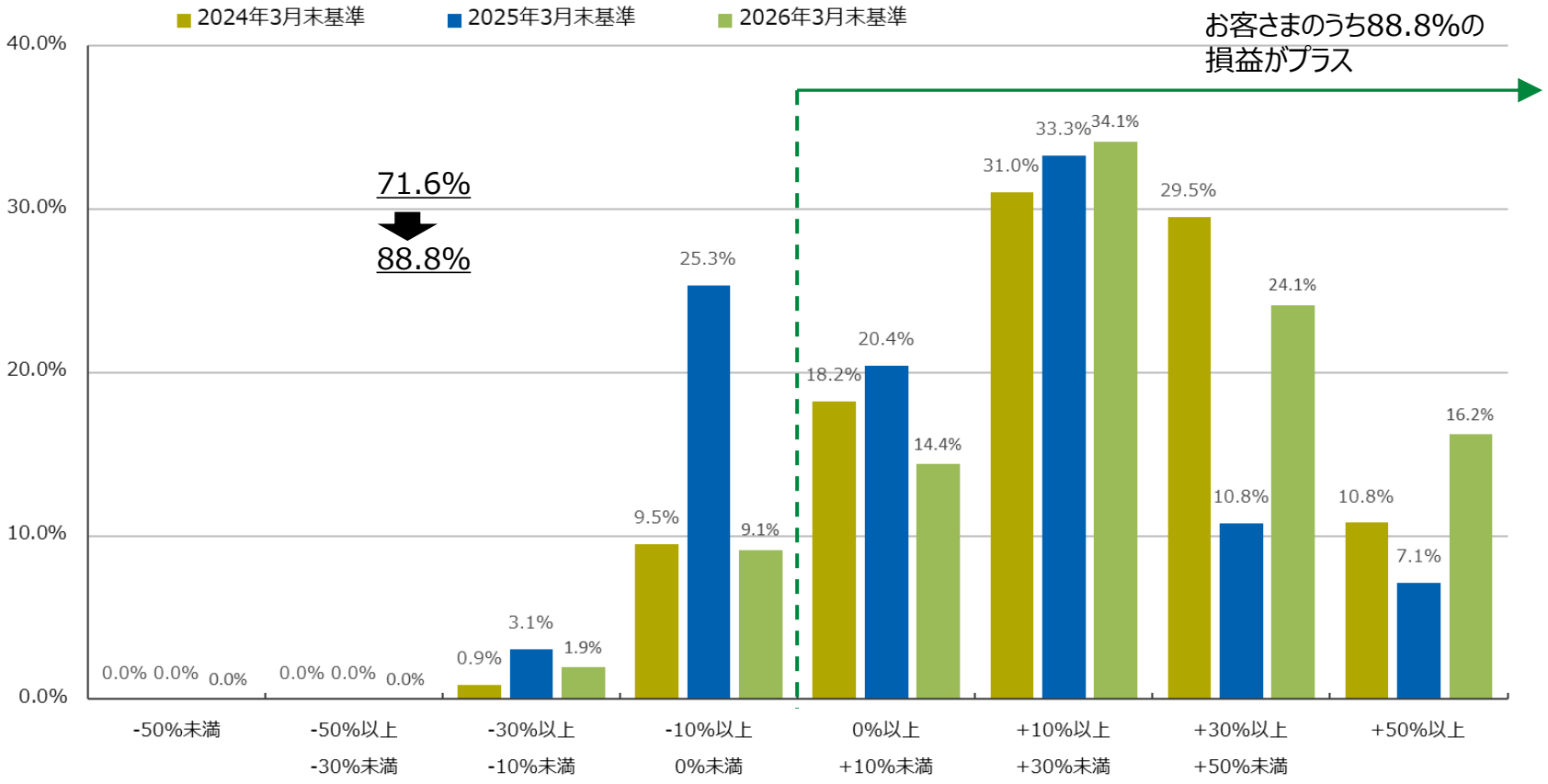
- 当組合は、ホームページ・支店窓口およびファーマーズマーケット等に「ご意見箱」を設置し、組合員・利用者の皆さまの「声（お問い合わせ、ご相談、ご要望、苦情など）」を誠実に受け止め、業務改善に取り組んでいます。

＜推奨する資格取得の状況（2026年3月末）＞

証券外務員1種（人）	内部管理責任者試験（人）	FP技能士（2級以上・人）	銀行業務検定（人）
１０９	１０６	７３	２９

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の88.8%のお客さまの損益がプラスとなりました。



1　運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年４月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2026年3月末時点で１名のご契約があり、損益はマイナスとなっております。

【ご契約者　1名】

運用損益：　－10%以上0%未満　（2026年３月末基準）
－10%以上0%未満　（2025年３月末基準）
0%以上＋10%未満　（2024年３月末基準）

- まかせるぞうは、ゴールベースアプローチを採用しており、お客さまやご家族の人生の目標達成に向けて、資産を運用・進捗管理していく手法をとっております。
- **継続的なアフターフォローにより、お客さまの目標達成に向けて丁寧に進捗状況を確認・共有、必要なサポートを実施しております。**

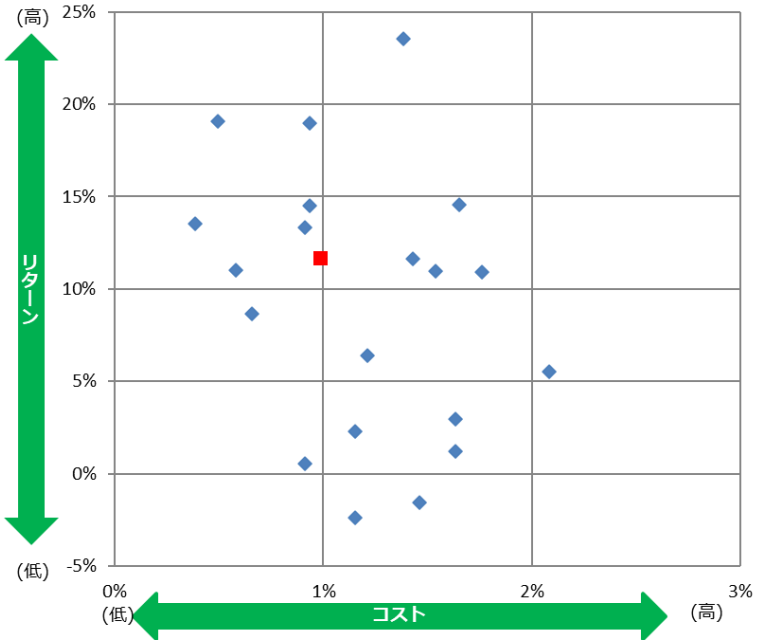


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

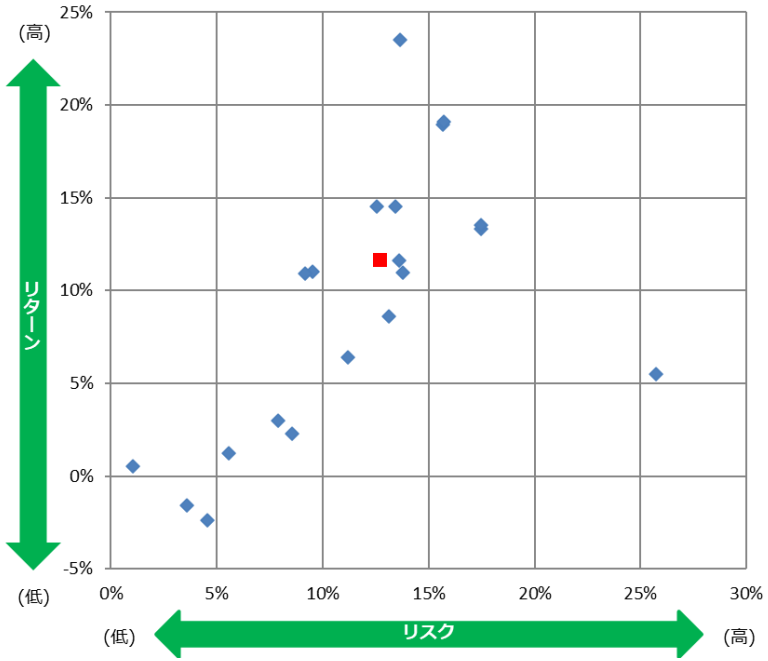
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.99%、平均リスク12.70%に対して、平均リターンは11.66%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

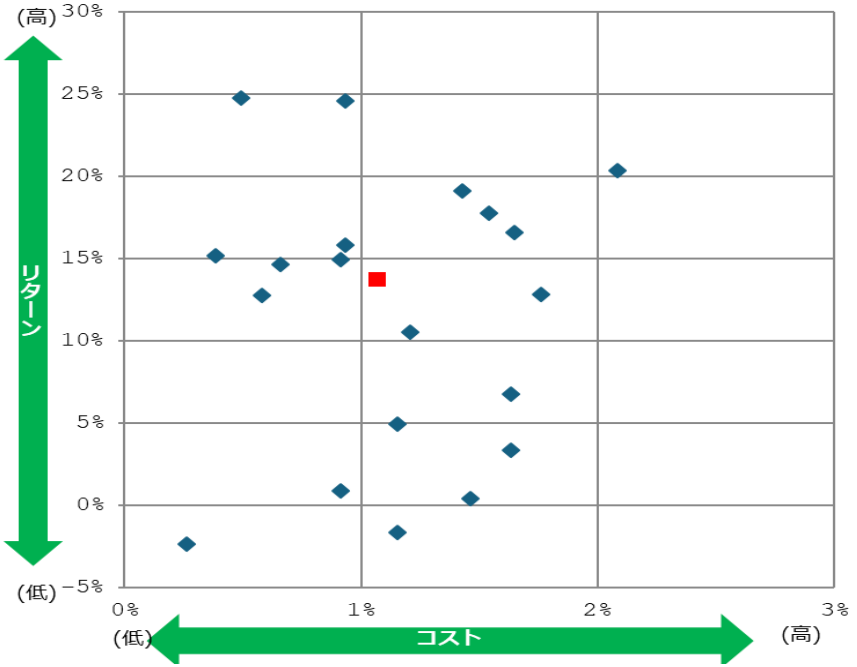


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、17ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

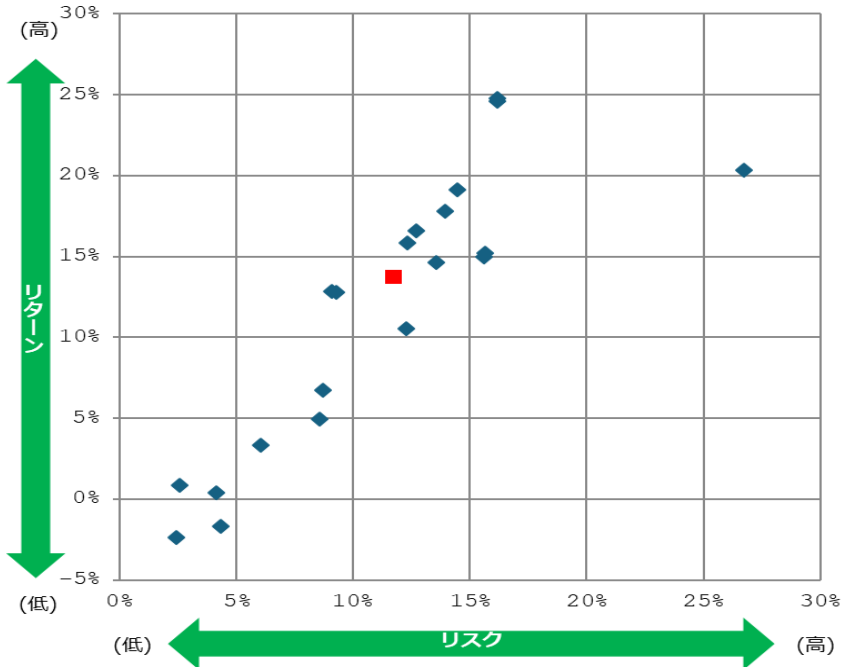
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.07%、平均リスク11.74%に対して、平均リターンは13.72%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



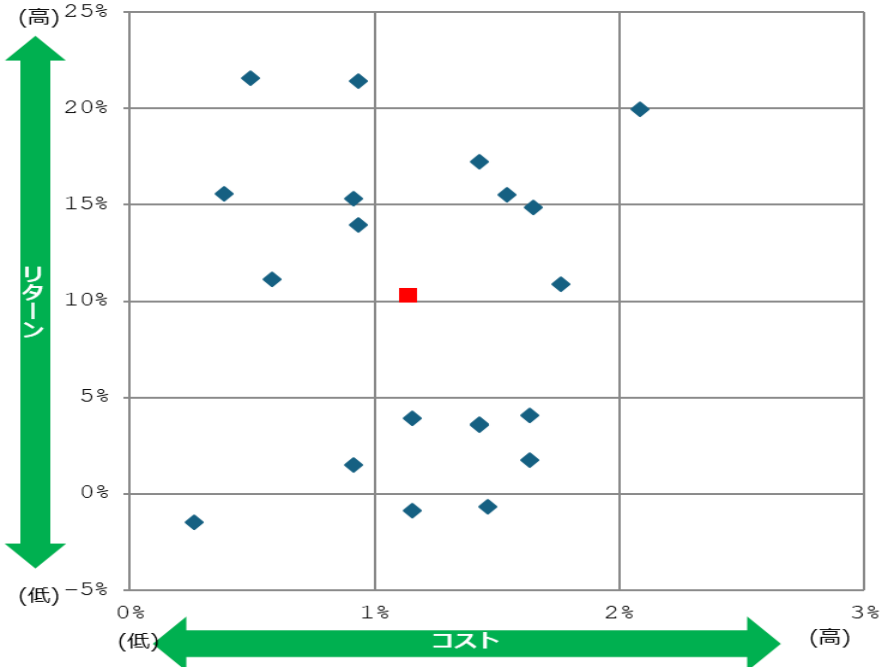
※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、18ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

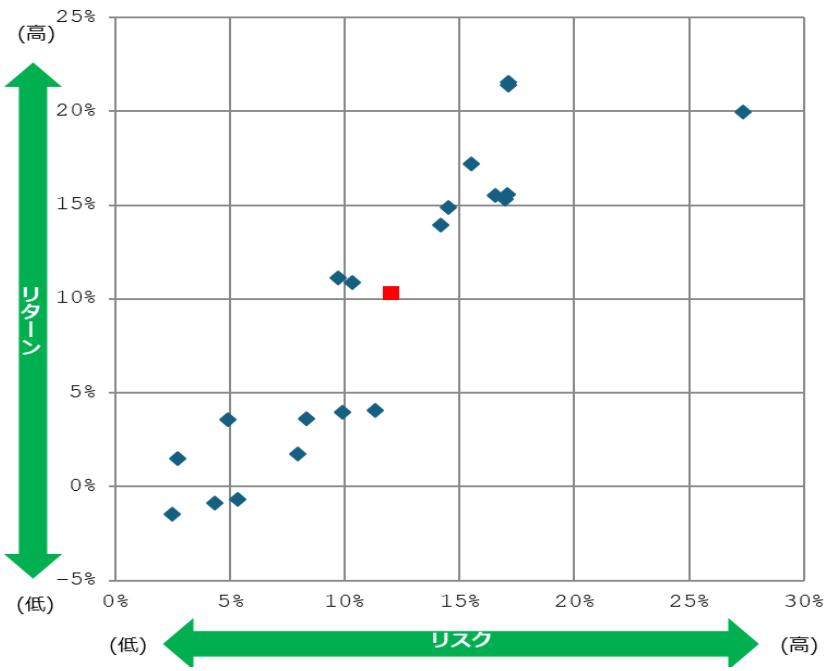
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.14%、平均リスク12.01%に対して、平均リターンは10.30%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、19ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
2	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
4	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
7	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
8	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
10	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.54%	1.03%	0.91%
12	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
13	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
14	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.52%	12.57%	0.94%
15	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	10.91%	9.18%	1.76%
16	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
17	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.54%	13.41%	1.65%
18	グローバル・インカム・フルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-1.58%	3.57%	1.46%
19	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
20	ＮＺＡＭ日本好配当株オープン（３ヵ月決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.52%	13.67%	1.39%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		11.66%	12.70%	0.99%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
2	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
3	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
5	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
6	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
8	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
12	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
13	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
14	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.82%	12.33%	0.94%
15	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	12.83%	9.07%	1.76%
16	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
17	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.59%	12.72%	1.65%
18	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	0.42%	4.12%	1.46%
19	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
20	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.36%	2.41%	0.26%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.72%	11.74%	1.07%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
5	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
6	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
12	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
13	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
14	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	10.88%	10.30%	1.76%
15	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.87%	14.53%	1.65%
16	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
17	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
18	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
19	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
20	ＪＡ資産設計ファンド（安定型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.60%	4.91%	1.43%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		10.30%	12.01%	1.14%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。